



中国の「奔流すこぶる急で、鯉だけが見事竜門を登り切り、その後竜になる」という『登竜門伝説』から立身出世の願いを込め、武家の間でも鯉のぼりを立てるようになり、吹き流しと鯉のぼりの両方を立てるようになりますが、明治以降に、この摩の鯉が、織りから離れて独立し、吹き流しと結びついて一本の竿に飾る大きな鯉のぼりになりました。

豊島将之七段の上達法 (第3回電王戦でただ1人83手の短手数で勝利、**将来の名人候補**です) まずは**棋譜並べ**です。これは弱いうちなら何も考えずに並べても、**自然と本筋が身に付き強くなります**。しかし、考えて並べるほうが興味を持てると思います。次の一手を隠して、予想しながら並べるのも面白いと思います。プロは、序盤に重点を置いて並べる人が多いです。そして新鮮に感じた手があれば、研究会や10秒将棋などで試してみます。

次に**詰将棋**です。**短いのをたくさんやる**のが基本ですが、物足りなくなってきたら、手数を延ばしていくとよいと思います。ただし解けないとストレスがたまるので、やはり背伸びしないほうがよいと思います。ちなみに私は『詰将棋パラダイス』を数人で期限を決めて解き、答え合わせをし、解けなかったり間違えたときに罰金を払う制度でやっています。罰金を積み立てて、みんなで旅行に行く計画を立てています。**最後に実戦**です。早指しでバンバン指す人もいれば、ゆっくり考え指して、感想戦をきっちりやる人もいます。これは自分に合ったほうでよいと思います。ただ、指すときにテーマを持って指すと上達が早いと思います。また月並みですが、**強い人と指すこともとてもよいこと**です。

どうでしたか？少しはお役に立てたでしょうか？いろいろな方法を試してみてください。

鈴木大介八段の上達のアドバイス

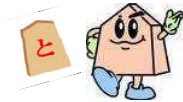
私は「長続きさせる」ことが結果的に一番の上達法だと思う。そのために絶対必要な要素は、「**指している本人が楽しむ**」ということだ。同じ三十分間の将棋の勉強をしても、集中していた場合と、嫌々考えた場合とでは、その効果は最小でも二倍、最大では十倍も違うことがあると思う。



と金クラブ将棋教室/名古屋と金クラブ支部/と金子ども将棋塾の各陣容と活動

H26年・4月・新年度に入りと金クラブ将棋教室とグループ団体の陣容、

- 1、代表以下講師7名・生徒47名・一般16名でスタートします。
- 2、名古屋と金クラブ支部の陣容、支部長以下会員、生徒12名・一般18名 計30名
- 3、と金こども将棋塾の陣容、代表以下講師3名、生徒12名(会場 平和が丘コミセン) 塾生若干・募集中他に、名古屋と金クラブ支部会員参加の東海リーグ戦(5人制団体戦)、2チーム参加、活動しています。



4月開催の昇級・新入会者

4月12日開催分 昇級者 井口雅輝君・5級昇、永田健人君・7級昇及び豊田幹大朗君・7級昇共に上級Bへ
吉永晶君・13級昇初級へ、一般・小林弘茂様式段位認定。

新入会者、秦滉紀君・10級中級Bへ、野村權君・7級上級Bへ・三浦光葵君・10級中級Bへ
木脇英祐君・7級上級Bへ、一般・牧慎一郎様・4級認定。

4月26日開催分 昇級者 野口清太君12級昇、小野山利一様(一般) 式段位認定、
新入会者 平野陽太君10級・中級Bへ、平野泰広様(一般)4級認定

他の将棋大会

- (1) 5月11日(日) ねんりんピックとちぎ大会名古屋市予選大会(60歳以上の大会です。)
- (2)、6月15日(日) 文部科学大臣杯第10回小・中学生将棋団体戦愛知県大会
(同じ学校の生徒、3名組み団体戦に参加して下さい。)



人間将棋

6月の開催日 愛知東邦大学・学生食堂 PM13:30~4:20

6月7日(第1土曜日)・6月21日(第3土曜日)